

# 建築サポート体制の整備について

静岡県  
くらし・環境部 建築住宅局  
建築安全推進課



# 静岡県の概要

## 1. 静岡県とは

項目	内訳
人口	<b>365万人</b> （全国10位：全国の2.91%）
面積	7,777km <sup>2</sup> （全国13位：全国の2.06%）
市町	<b>35市町</b> （政令市：静岡市、浜松市）
製造業	出荷額：全国4位
主な産業	・製造業（輸送用機械、電気機械、化学工業） ・農林水産業（お茶、みかん、カツオ、桜エビ） ・観光（富士山、伊豆半島ほか）
製造品	二輪自動車、楽器など

## 2. 最近の話題

### <災害関係>

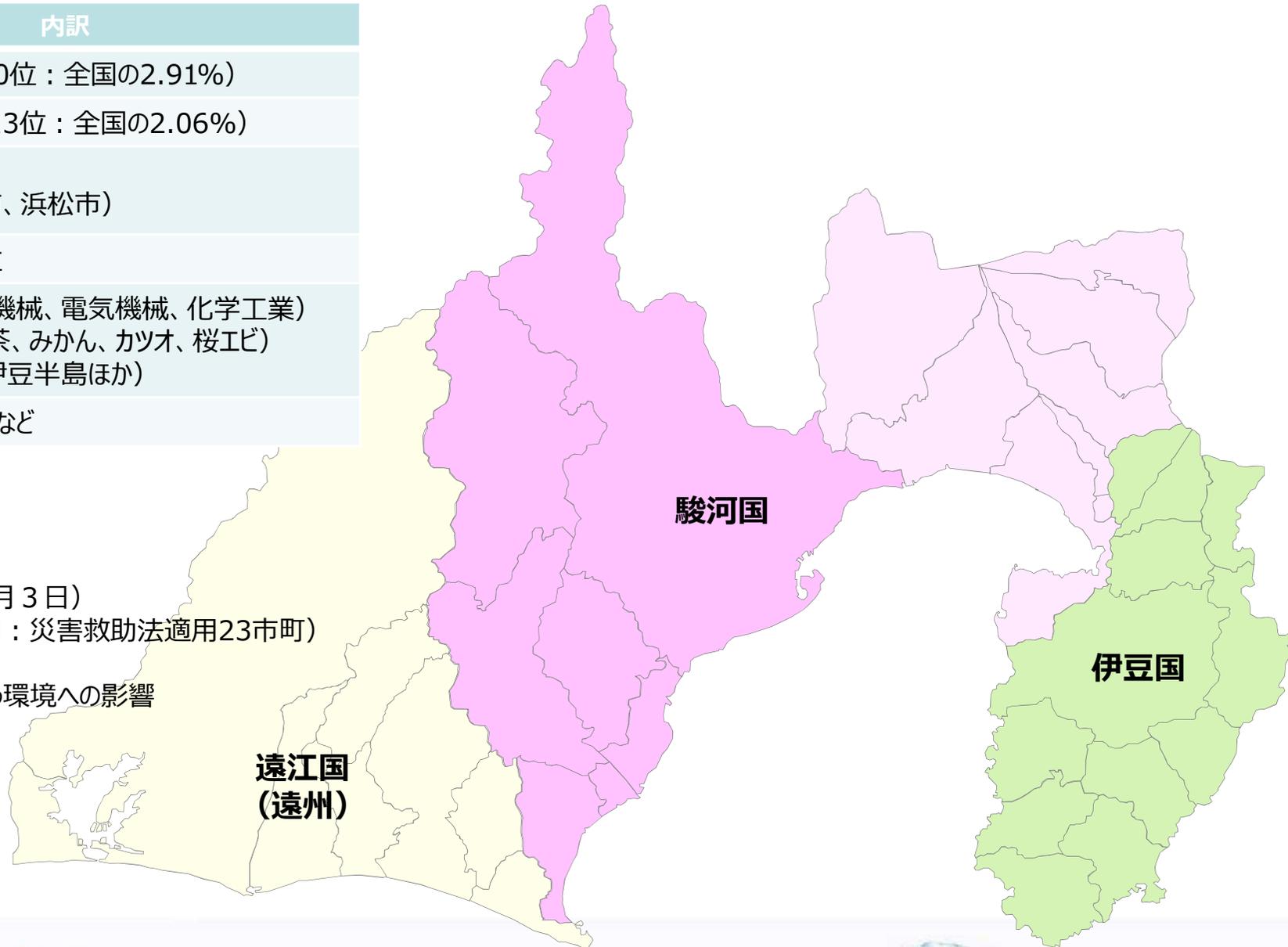
- ・熱海土石流災害（令和3年7月3日）
- ・台風15号（令和4年9月24日：災害救助法適用23市町）

### <政治問題>

- ・リニア中央新幹線整備工事に伴う環境への影響

### <その他>

- ・どうする家康（家康ゆかりの地）



富国有徳の美しい“ふじのくに”

静岡 県

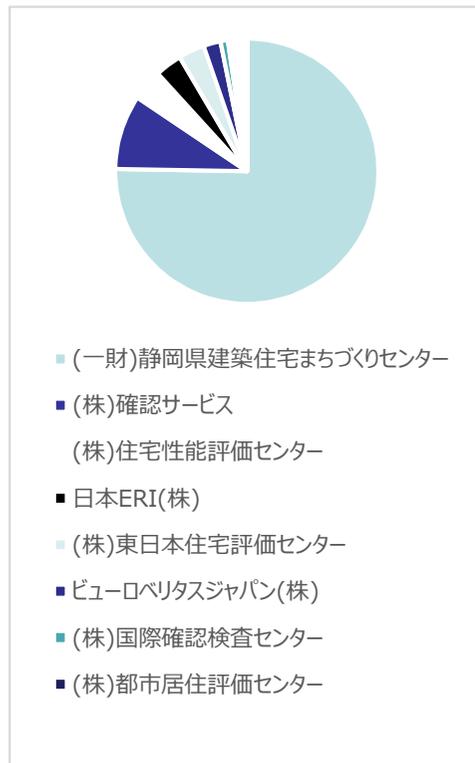


# 静岡県の建築行政（執行体制）

## 1. 特定行政庁の設置状況

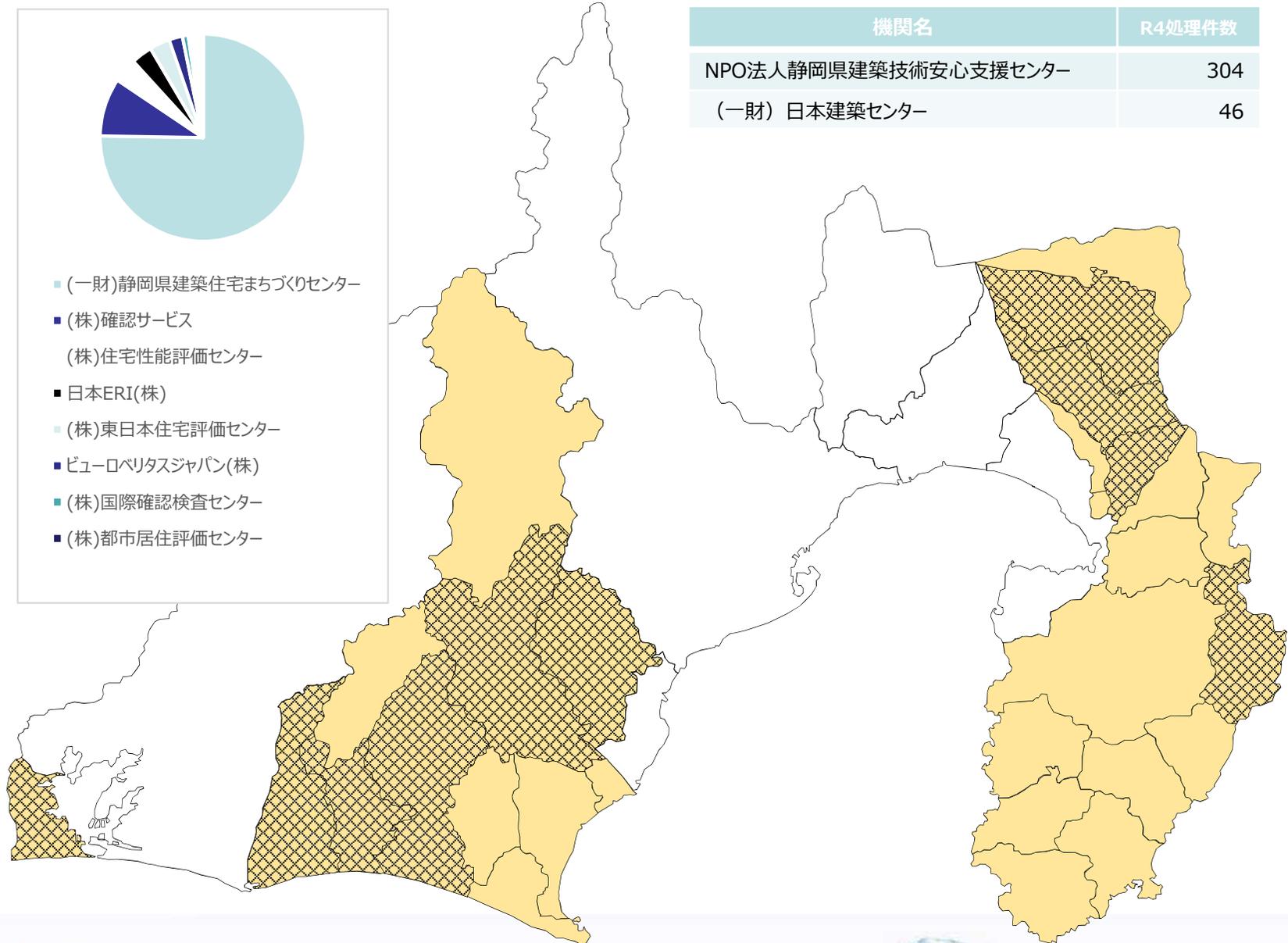
区分	市	設置年	人口 (約万人)
特定行政庁	浜松市	S41～	78
	静岡市	S41～	68
	沼津市	S50～	18
	富士市	S53～	24
	焼津市	H18～	13
	富士宮市	H18～	12
限定特定行政庁	三島市	H9～	11
	藤枝市	H9～	14
	御殿場市	H14～	8
	磐田市	H14～	16
	伊東市	H16～	6
	島田市	H17～	9
	裾野市	H18～	5
	袋井市	H19～	9
	掛川市	H20～	11
	湖西市	H21～	6

## 2. 指定確認検査機関のシェア



## 3. 指定構造計算適合性判定機関

機関名	R4処理件数
NPO法人静岡県建築技術安心支援センター	304
(一財)日本建築センター	46



富国有徳の美しい“ふじのくに”

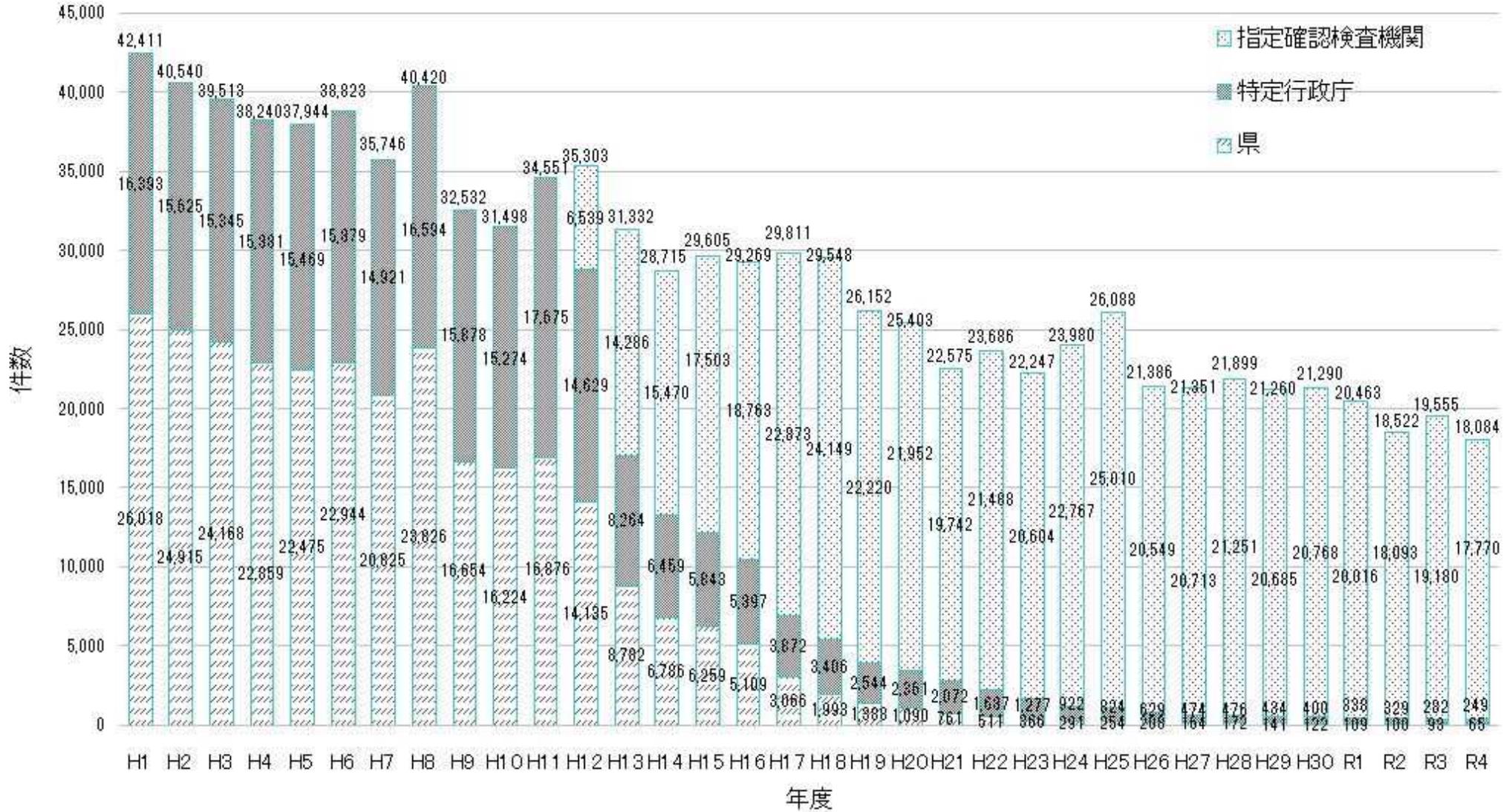
静岡県



# 静岡県の建築行政（建築確認申請の推移）

## ■ 建築確認件数の推移（平成元年～）

建築確認件数



富国有徳の美しい“ふじのくに”

静岡県



# サポート体制構築までの経緯・段取り（団体との調整等）

## ■設置機関の選定

### ◆配慮したこと

#### ●相談者が**相談しやすい窓口**の設置

- 対象として、大手住宅メーカー等ではなく、地元中小ゼネコンや工務店の設計者を想定
- 建築関係団体等への入会の有無を問わず相談できる体制が望ましい

#### ●業務を執行できる**事務局の体制**

- 契約事務、相談者と建築サポート員との調整業務、費用の支払いなど事務局の体制が整っていること
- 相談内容に応じたスペシャリストが在席し、ワンストップの対応ができることが望ましい

→ 確認検査機関のうち

→ 県内で75%シェアをもつ **（一財）静岡県建築住宅まちづくりセンター**に打診

## ■協議事項（国から事前に情報提供のあった内容で）

### ◆事業内容の確認

- 事務的な業務、技術的な作業
- 業務量

### ◆事務局の体制

- 窓口の要件

### ◆当該事業の対象となる経費の内訳

- サポート業務のみならず事務的な経費は対象となるのか？



# 円滑施行に向けた独自の取組

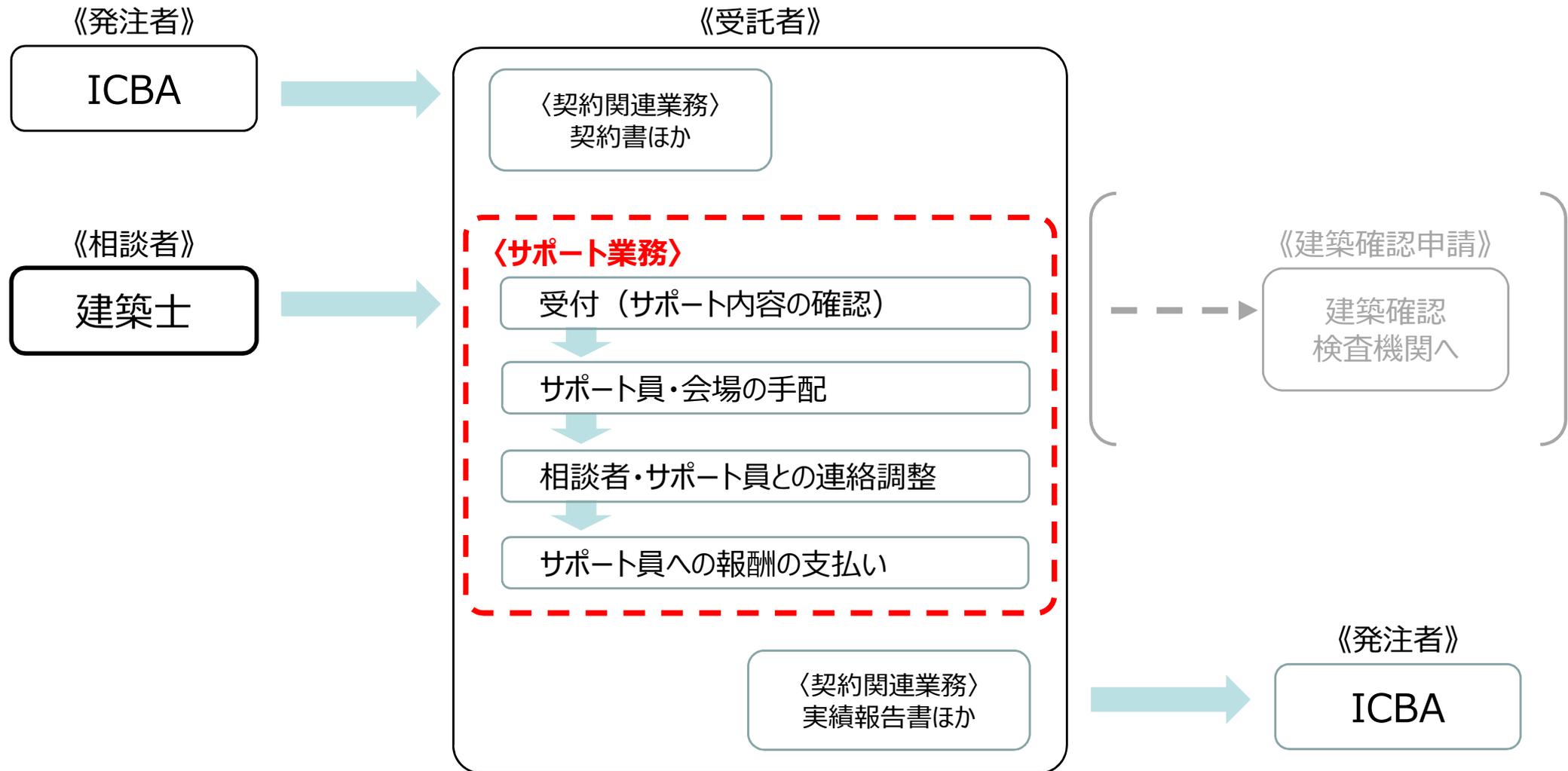
## ■経緯

年月日	経緯	内容（課題等）
2023/05/18	国から打診あり	
2023/05/22	<a href="#">第1回打合せ</a> （制度説明、協力依頼）	・県の考えを説明し、依頼 →課題を共有
2023/05/29	国に照会	・業務内容、費用の内訳、サポート窓口設置期間など
2023/05/30	国から回答あり	
2023/06/01	<a href="#">第2回打合せ</a>	・国からの回答を持って再依頼
2023/06/02	通知（準則の運用）	
2023/06/05	<a href="#">第3回打合せ</a>	・準則の運用通知により課題はクリアされた。 →事務局設置について内諾を得る



# 静岡県におけるサポート体制の概要

## ■全体構成イメージ



# その他（改正法の円滑施行に向けた独自の取組等）

## ■静岡県

### ◆静岡県建築行政連絡会議（特定行政庁、指定確認検査機関）

- 令和5年度：法改正に関する情報の共有
- 令和6年度以降：継続的に情報共有の予定

## ■指定確認検査機関（静岡県建築住宅まちづくりセンター）

### ◆講習会の開催

- 令和5年度：4箇所（県内3箇所（東部・中部・西部）、甲府市）で開催
- 令和6年度以降：引き続き開催予定

